

国内外における 流域カーボンニュートラル 推進プラットフォーム



プラットフォーム設立趣旨

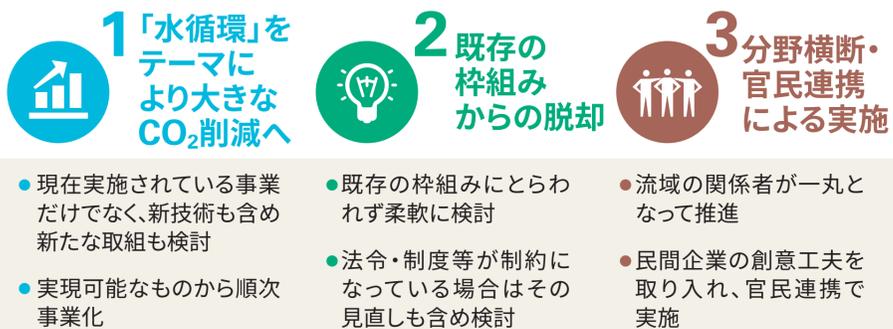
我が国において流域カーボンニュートラルに携わる有識者・関連団体・民間企業及び関連省庁・自治体等が一堂に会し、知見と経験を共有して国内外における流域カーボンニュートラルを推進することを目的として、2025年8月に本プラットフォームを設立した。

10月には愛知県の矢作川・豊川カーボンニュートラルプロジェクトの取組みをテーマとしたセミナーを開催している。



流域カーボンニュートラルに 取り組む意義

- CO₂を吸収する森林、再生可能エネルギーを創出する水力発電施設といった流域に存在するポテンシャルを最大限活用し、流域一体によるカーボンニュートラル実現を目指すもの
- これまで個別の取組として実施していたものを、**分野横断&官民連携**で一体的に実施

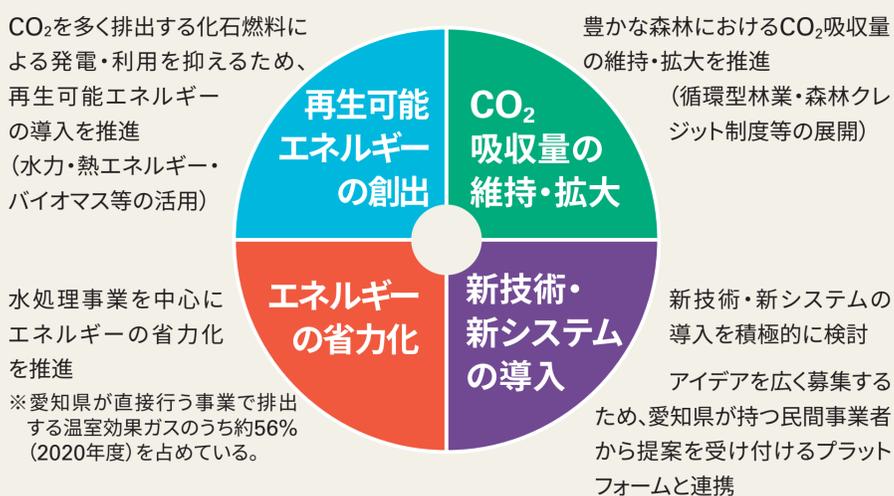


「水循環」をテーマにした 対象範囲

- 「水循環」、「カーボンニュートラル」をキーワードとして、下記のような分野・視点を対象として設定
- これらの対象について、まずはCO₂排出量削減・吸収量増加のポテンシャルを把握

分野	対象施設等 (CO ₂ 排出量・吸収量の算出対象)
(1) 河川	流域における河川施設 (排水機場、水門等)、河道内樹木
(2) ダム	流域内のダム (一定規模以上・揚水発電ダム以外など対象を選定)、電力会社管理水力発電施設
(3) 森林	地域の公有林・私有林 (地域の森林計画対象公有林・私有林など)
(4) 農業施設	主に農業用水に係る施設
(5)-1 上水道施設	都道府県、流域市町村が管理する上水道施設
(5)-2 工業用水道施設	流域内の工業用水道施設
(6) 下水道施設	流域内の下水道施設 (処理場、ポンプ場等)

愛知県事例 流域カーボンニュートラルの 4つの視点



愛知県事例参考 プロジェクト立ち上げの プロセス



運営母体
NPO法人日本水フォーラム / 一般社団法人環境未来フォーラム / 一般社団法人PPP推進支援機構

会員企業
あずさ監査法人 / インデックスストラテジー / 環衛 / 社会システムデザイン / 住友林業 / 大日本ダイヤコンサルタント / 大和リース / パシフィックコンサルタンツ / フジタ / 前田建設工業 / 三井住友ファイナンス&リース / 八千代エンジニアリング

お問合せ
流域CNプラットフォームにご興味をお持ちの方は、
運営事務局: 一般社団法人環境未来フォーラム
info@kankyomirai-forum.jp
までご連絡ください。

